URL　http://www.label-tokyo.com/　　Eメール　tlpa_1966@ka2.so-net.ne.jp
組合の楽しい便り　投稿歓迎します

ラベルニュース

No378

平成28年3月号

東京都ラベル印刷協同組合
編集:広報・情報システム委員会
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-16-4
TEL(3866)4561　FAX(5821)6443

小規模事業者支援パッケージ事業補助金

販路開拓に取り組む費用(チラシ作成費用や商談会参加のための運賃など)を支援

公募開始5月23日締切り

中小企業庁では、小規模事業者が、商工会・商工会議所と一体となって、販路開拓に取り組む費用（チラシ作成費用や商談会参加のための運賃など）を支援することになり、先月二十六日から公募を開始しています。

また複数の事業者が連携した共同事業、海外展開や雇用対策に取り組む事業、移動販売などによる買い物弱者対策に取り組む事業については、補助上限額を引き上げ、より重点的に支援します。また、業務効率化・生産性向上に向けた取り組みについても支援の対象とします。

本事業は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓（創意工夫による売り方やデザイン改変等）の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

小規模事業者(注1)が、商工会・商工会議所の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2／3を補助します。補助上限額：50万円（注2、注3）。

（注1）小規模事業者とは、「製造業その他の業種に属する事業を主たる事業として営む商工業者（会社および個人事業主）」であり、常時使用する従業員の数が20人以下（卸売業、小売業、サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）に属する事業を主たる事業として営む者については5人以下）の事業者です。（注2）補助対象経費75万円の支出の場合、その2／3の50万円を補助します。同様に、補助対象経費60万円の支出の場合は、その2／3の40万円が補助金額となります。また、補助対象経費90万円の支出の場合には、その2／3は60万円となりますが、補助する金額は、補助上限額である50万円となります。

（注3）以下の場合は、補助上限額が100万円に引き上がります。

①雇用を増加させる取り組み

②買い物弱者対策の取り組み

③海外展開の取り組み

（注4）原則として、個社の取り組みが対象ですが、複数の小規模事業者が連携して取り組む共同事業も応募可能です。その際には、補助上限額が100万円～500万円となります（連携する小規模事業者数により異なります）。

（注5）商工会会員、非会員を問わず、応募可能です。

1．受付開始

平成28年2月26日（金）

2．受付締切り

平成28年5月13日（金）締切日当日消印有効

※申し込みにあたり、補助金申請者が所在する地区の商工会・商工会議所で書類を確認する作業が必要のため、締切日まで余裕を持った日程で、商工会・商工会議所にご相談ください。

3．申請書提出先・問い合わせ先：

補助金申請者が所在する商工会連合会

※詳細は公募要領をご覧ください。

4．応募方法：

応募にあたっては、公募要領をご覧いただき、申請書様式により提出して下さい。

■本件に関する問合せ先

中小企業庁小規模企業振興課長　苗村　担当者：楠木、木村、入口電話：03-3501-1511(内線5381)　03-3501-2036(直通)

日本商工会議所

http://h27.jizokukahojokin.info/

第二十七回世界ラベルコンテスト
日本からは八社が見事入賞す

入賞社発表となりました。

第二十七回世界ラベルコンテスト審査会は、二〇一五年九月二十八日ベルギー・ブリュッセルにて、ＪＦＬＰ(日本)をはじめとして、ＦＩＮＡＴ(欧州)、ＴＬＭＩ(北米)、ＬＡＴＭＡ(豪州)、ＳＡＬＭＡ(ニュージーランド)、ＰＥＩＡＣ(中国)の世界のシールラベル印刷六団体が参加して行われ、日本からは八社が入賞しました。

同審査会では、ＪＦＬＰから派遣されたリンテック株式会社執行役員の盛本純郎氏ら六名の審査員によって、カテゴリー１から順にカテゴリー２２まで審査を行い「サンプル配布と説明」「各審査員からのコメントや指摘」を経て「審査員全員の合意」によってそれぞれの結果が決まりました。

なお、今回も各団体の申し合わせで発表は二〇一六年二月に世界同時発表となっておりこれに合わせての入賞社発表となりました。

また、印刷方式毎に発表される「ベストオブベスト」賞は二〇一六年九月上旬に北米・シカゴで開催されるラベルエキスポアメリカのグローバルアワードセレモニーにおいて最優秀賞受賞の中から発表される予定です。

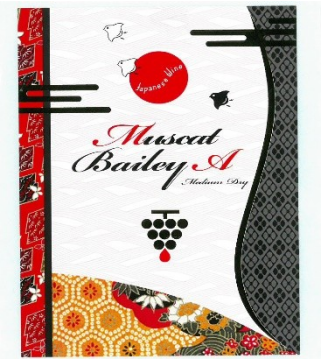
なお、入賞社の八社には世界ラベルコンテスト審査会からトロフィーが授与されることになっており、そのトロフィー授与式は二〇一六年五月三十日に行われる全日本シール印刷協同組合連合会総会後の懇親会の冒頭で授与されます。

【最優秀賞】

レタープレス（ワイン・酒）～作品No2014、三協タックラベル㈱(東北協組)
レタープレス～作品No216、サトープリンティング㈱（東北協組）
オフセット～作品No303、フジマーク㈱（東海北陸協組）
複合（ワイン・酒）～作品No410、精英堂印刷㈱（東北協組）
フレキソ～作品No604、㈱タカラ（正札協組）
新規開発～作品No703、㈱サニー・シーリング（九州協組）

【審査員特別賞】

複合～No405、㈱シモクニ（北海道協組）
スクリーン（ワイン・酒）～No602、シーベル産業㈱（正札協組）



オフセット印刷向け「ＶＯＣ警報器」
日印産連がＧＰ資機材として認定

日本印刷産業連合会は、オフセット印刷工場において有機溶剤等による健康障害防止のため、あらかじめ決められたＶＯＣ気中濃度を越えると警報を発する「ＶＯＣ警報器」ＸＨ－９８１Ｇを新コスモス電機株式会社と共同開発し、今年一月より、発売しました。

また、一月二十五日に日印産連では同警報器を、環境・作業環境に配慮した製品として「ＧＰ資機材」に認定しました。

従来オフセット印刷工程では、作業環境へのＶＯＣの発生は少ないと考えられていましたが、熱線式半導体センサーを利用して作業中のＶＯＣ濃度の変化を連続的に測定したところ、特にインキローラー洗浄時に多くのＶＯＣが発生することが判明し、その対策が求められていました。

そこで日印産連では、新コスモス電機株式会社と共同でＶＯＣ濃度が一定レベルを超えるとこれを検知して警報を発し、保護具の利用や、洗浄剤使用量の抑制、空気の換気、作業フローの見直しを促す「ＶＯＣ警報器」を開発しました

当警報器は、複数の印刷事業場の協力を得て二年に渡るフィールドテストを実施し、安定稼働を確認しました。

このたび新コスモス電機が「ＶＯＣ警報器」を製造販売することになり、日印産連としては当警報器の機能、性能などを厳正に審査した上で、ＧＰ資機材※として認定しました。

なお当警報器の販売については、新コスモス電機が日印産連会員十団体に向け、一般に販売する前に団体向けに販売を実施する先行販売を行うことになっております。

同機開発の経緯は、二〇一四年十月、日印産連は新コスモス電機の協力を得て、ＶＯＣを高感度に検知し、かつ耐久性に優れたセンサを搭載したＶＯＣ警報器を試作しました。同試作機をオフセット印刷工場に設置してフィールドテストを行い共同で改良を続け、このたび完成し発売の見通しがたちました。

特長としては

①独自の熱線型半導体式センサでＶＯＣをトータルに検知します。

②ＶＯＣ濃度が一定レベルを越えると、ランプと音声メッセージ（でお知らせします。

③警報部、検知部一体型のコンパクト設計なので、設置に場所をとりません。

④２年毎の交換期限をランプの点滅でお知らせします。

設置場所としては、オフセット印刷工場の印刷機械デリバリ部（印刷物排出部）、印刷機械上部、印刷機と印刷機との間等。希望小売価格は四万八千円（税別）

日本ウエスト
横山茂明氏が担当に

日本ウエスト関東営業所では、京都に転勤になった山内正昭氏の後任として、新たに横山茂明氏が当組合の担当となりました。

横山氏は「これからも組合員・協賛会各社様のリサイクルへのご要望に対し、敏速且つ丁寧に対応させていただきますので引き続き、ご指導頂きますよう願い致します。どんな小さな仕事も、サービス精神をモットーにご提案させて頂きます。

・仕事も全力！・遊びも全何事にも全力！」と意気込みを語っています。

日本ウエスト横山茂明氏

No136 健康がいちばん!

舌を見れば健康状態が分かる

特に色の違いは素人でも判別

■舌の症状

胃腸の調子が悪いと、舌がザラザラしたり、舌先に小さな粒ができたりします。また、舌には、いろんな病気時に出る症状があります。特に色の違いは素人でも判別しやすいものです。

■舌とは

舌とは、物を飲んだり、噛んだり、飲みくだしたり、またしゃべったりする際になくてはならない、味覚や触覚などを持つ、口の中の感覚器のことです。

■病気時に出る下の症状

舌には、病気の時に出る症状があります。舌の症状は、鏡を見れば自分自身でも観察できるので便利です。日頃から自分の舌にも注意し、観察をしていたいものです。

①白い舌　白い舌になる原因には様々なものがあり、辛い物・熱い物の食べ過ぎや、喫煙などによる舌への刺激、胃や食道の疾患などがあります。肝臓に異変があることがあり、肝臓がんのこともあります。

肝臓にがんができると特殊な物質が出て、舌の乳頭を成長させるので舌全体が白くなってくるそうです。また、皮膚の表面がデコボコになることもあります。また、指にポツポツと小さな粒のようなものがたくさんできることもあります。

しゅうへき舌(ひだ舌)という舌のシワが深い場合、かなり長い期間治らなければ病院を受診します。胃腸が悪い時、舌の使い過ぎ(話す仕事などで)などが原因のこともあるようです。

②黒い舌　舌のある部分に黒いシミが出ます。舌の裏側や側面に出ることもあるようです。これは、副腎に異変がある時に表れます。副腎がんのこともあります。副腎がんになると下垂体からメラニン色素が出るからだそうです。

皮膚がんのメラノーマ時にも、舌や指に黒いシミが出ることがあります。2～3週間経っても消えない時には、皮膚科科や口腔外科を受診します。

③赤い舌　舌の所々に強い赤みが出ることがあります。萎縮性胃炎のことがあります。萎縮性胃炎は、胃のひだが無くなり、胃の粘膜がつるつるになります。50歳以上の人に多く見られます。

舌全体が赤くなるほどに進行すれば、胃がんの疑いとなります。舌が赤くなるのは、ビタミンB12が吸収されなくなり、貧血になります。貧血になると舌が栄養不足になり、乳頭が育たなくなります。そうすると、乳頭の下の血管が見え赤く見えます。

舌の乳頭が縮んで舌がつるんとした状態の場合には、目の下の内側を確認し白いと、委縮性胃炎による悪性の貧血を起こしている場合があります。

④まだら舌　舌に赤と白が地図状にまだらに見えることがあります。地図状舌とも言われます。白血球の異変がある時に見られます。この病気は、免疫細胞が暴走し、皮膚に発疹が出たり、関節の炎症、失明にも至ることがあるようです。

ドライマウスの時にも、まだら舌が見られます。

■正常な舌とは

・薄紅色の鮮やかなピンク色。
・苔はうっすらと白くついている程度。
・適度な潤いがある。
・程よい大きさと厚み。
・動きが自由である。

《引用資料》

http://tom.as76.net/h_syou/zetu_s.php

ご存知ですか？

訪日外国人対象とした「インバウンド事業」とは

日本国外から入ってくる旅行者数、つまり外国人による日本旅行者数を指す。これに対し、日本人による海外旅行者数をアウトバウンドと呼びます。

現在のところ日本では、アウトバウンドに比べ、インバウンドが極めて少なく、また、外国人旅行者受入数は国際ランキングで第32位と低い水準に留まっています。

そこで政府は二〇〇三年より、「外国人旅行者訪日促進戦略」を掲げ、海外への訪日宣伝活動（ビジットジャパンキャンペーン）を推進しています。

日本政府観光局（JNTO）は一月二〇日、二〇一四年一月から十二月の間に日本を訪れた外国人観光客の人数が、前年比29.4％増の一三四一万四千人となったと発表しました。これまで過去最高だった十三年の一〇三六万四千人を三〇〇万人上回ったとのことです。

国・地域別の訪問者数では、首位が台湾で二八二万九八〇〇人、続いて韓国が二七五万五三〇〇人、中国が二四〇万九二〇〇人であり、伸び率では首位が中国の83.3％、2位がフィリピンの70％、3位はベトナムの47.2％と、いずれも近隣アジア諸国からの訪日観光客が急増していることを示しています。

主な要因は、円安進行で日本への旅行が一段と割安になった他、東南アジアの訪日ビザ緩和や羽田空港の国際線増便、そして、昨年10月、訪日観光客に酒類や化粧品を含め全ての商品に消費税免税の適用が拡大されたことも、海外からの買い物客呼び込みに拍車を掛けたと推測されます。

14年4月からの消費税率アップと、急激な円安による輸入原料の値上げなどで依然景気が低迷する日本経済において、訪日外国人観光客による「インバウンド消費」は東の横綱に選定されていました。一方、観光庁が同日に発表した「訪日外国人消費動向調査」※2によると、訪日外国人の消費総額も、前年比43.3％増の過去最高の2兆305億円に上ることが分かりました。

1人当たり訪日外国人旅行消費額は、前年比10.7％増の15万1374円でこちらも過去最高。国籍・地域別では、中国が対前年比2倍を超える約5600億円で、総額の4分の1を超える額を占めた他、タイ、台湾、マレーシアも対前年比で大きく数字を伸ばしました。

中でも目を引いたのは、項目別に見た旅行消費額で、前年は第2位だった「買い物代」が、今年は「宿泊費」を上回って第1位となったことです。

日本百貨店協会による

が発表し「2014年ヒット商品番付」でも、「インバウンド消費」は東の横綱に選定されていました。一方、観光庁が同日に発表した「訪日外国人消費動向調査」※2によると、訪日外国人の消費総額も、前年比43.3％増の過去最高の2兆305億円に上ることが分かりました。

1人当たり訪日外国人旅行消費額は、前年比10.7％増の15万1374円でこちらも過去最高。国籍・地域別では、中国が対前年比2倍を超える約5600億円で、総額の4分の1を超える額を占めた他、タイ、台湾、マレーシアも対前年比で大きく数字を伸ばしました。

中でも目を引いたのは、項目別に見た旅行消費額で、前年は第2位だった「買い物代」が、今年は「宿泊費」を上回って第1位となったことです。

日本百貨店協会による

と、14年は、免税対象範囲が拡大した10月以降、インバウンド効果が特に大きく、訪日外国人による売上高は09年1月の統計開始以来、初めて単月で100億円を突破、年間の訪日外国人売上高も前年から倍増したとのことです。

印刷業界としてもこれらインバウンドの課題解決はビジネスチャンスになると、日本印刷技術協会(ＪＡＧＡＴ)では指摘しています。

ただし、特に地方の印刷会社にとっては、いくら我が国のインバウンド市場が成長しようが、訪日外国人旅行者が自分の地域に来なければ意味がない。従って、地域に訪日外国人旅行者を呼び込むような独自の地域活性策の立案に、印刷会社が関わっていくことが成長市場を自ら創るうえで必要になるとしています。

なるほど・ざ・新製品

第一五〇回「リンテック」

エア抜け性に優れたラベル素材を
アウトガスによる浮き、膨れ防止

リンテック(文京区後楽二-一一-二 興和飯田橋ビル ☎三八六八-七七六〇)では、このほど粘着剤面に微細な溝を形成する独自製法により、エア抜け性を付与。きれいに貼れて、プラスチック成形品にも最適なラベル素材を発売、各方面から好評を博しています。

一般的にシール・ラベル用粘着フィルムは貼付の際エアが残ってきれいに貼れないことがあります。また、プラスチック成形品に貼った場合、時間の経過とともにプラスチックから発生するアウトガスにより、浮きや膨れが生じる場合があります。

このような背景から同社では、エア抜け性に優れ誰でもきれいに貼りやすく、プラスチック成形品から発生するアウトガスによるブリスター(浮き・膨れ)を抑制できる新規ラベル素材を開発。昨秋、ベルギーのブリュッセルで開催された世界最大のラベル関連展示会「LABELEXPO EUROPE 2015」で世界同時発表を行い、大きな注目を集めました。そして1月25日から同製品の本格販売を開始しています。

今回発売するのは、「MC5030」(白色 PET フィルム)、「MC5080」(金属蒸着 PET フィルム)の2タイプ。独自製法により粘着剤面に微細な溝を形成し、エア抜け性を付与しています。剥離紙は通常の平滑タイプのため、抜き加工時のトラブルが少なく、また背割れ加工*2にも対応可能です。

米国の製品安全規格であるUL規格を取得しており、特にアウトガスを原因とするラベルの浮き・膨れが発生しやすい家電製品や電子機器に貼られる銘板・表示ラベル、エア抜け性が求められる大判のラベルといった用途に最適です。

製品の特長としては、

■エア抜け性に優れ誰でもきれいに貼りやすく、プラスチック成形品から発生するアウトガスによる浮き・膨れも抑制できるラベル素材です。

■独自製法により粘着剤面に微細な溝を形成し、エア抜け性を付与しています。剥離紙は通常の平滑タイプのため、抜き加工時のトラブルが少なく、また背割れ加工にも対応可能です。

使用は次の通り。

①MC5030 ポリエステルフィルム(白色・マット)50μm

②MC5080 蒸着0(銀ケシ・サンドマット)50μm

粘着剤はいずれも特殊アクリル系粘着剤、剥離紙は両面ポリラミ上質紙。

用途は、家電製品や電子機器に貼られる銘板・表示ラベル、エア抜け性が求められる大判のラベル。

(写真・銘板や表示ラベル。大型ラベルに最適)